

東調布第三小学校改築工事に係る配置案の変更について

1 改築の考え方

学校教育の維持・向上に資する教育機能を確保するとともに、容積率を有効活用し地域特性や行政需要に応じた機能を複合的に置きこむことにより、新たな教育と地域力の拠点とする。

2 配置する施設機能

- ・東調布第三小学校（放課後ひろば含む）
- ・地域包括支援センター、シニアステーション

3 これまでの計画上の課題

- (1) 改築期間中の良好な教育環境の確保
 - (2) 工期の短縮
 - (3) 将来的な学級数の増加
- 以上の課題解決に向け、配置案を見直すこととした。

4 新配置案の特徴

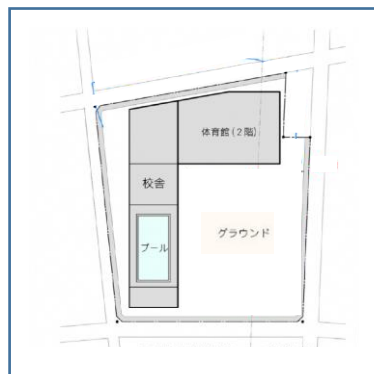
- (1) 仮設校舎が不要
- (2) 工事開始から約2年後に新校舎を建設
- (3) 1年以上の工期短縮が可能
- (4) 将来の学級数の増加に対応

5 現状の配置と改築後の配置

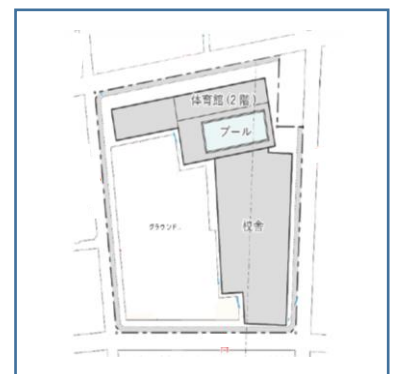
■現状の配置図



■当初配置図案



■新配置案



6 想定スケジュール

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
基本設計・実施設計		新校舎棟建設		北側校舎解体	アリーナ棟建設		南側校舎解体	外構・グラウンド整地